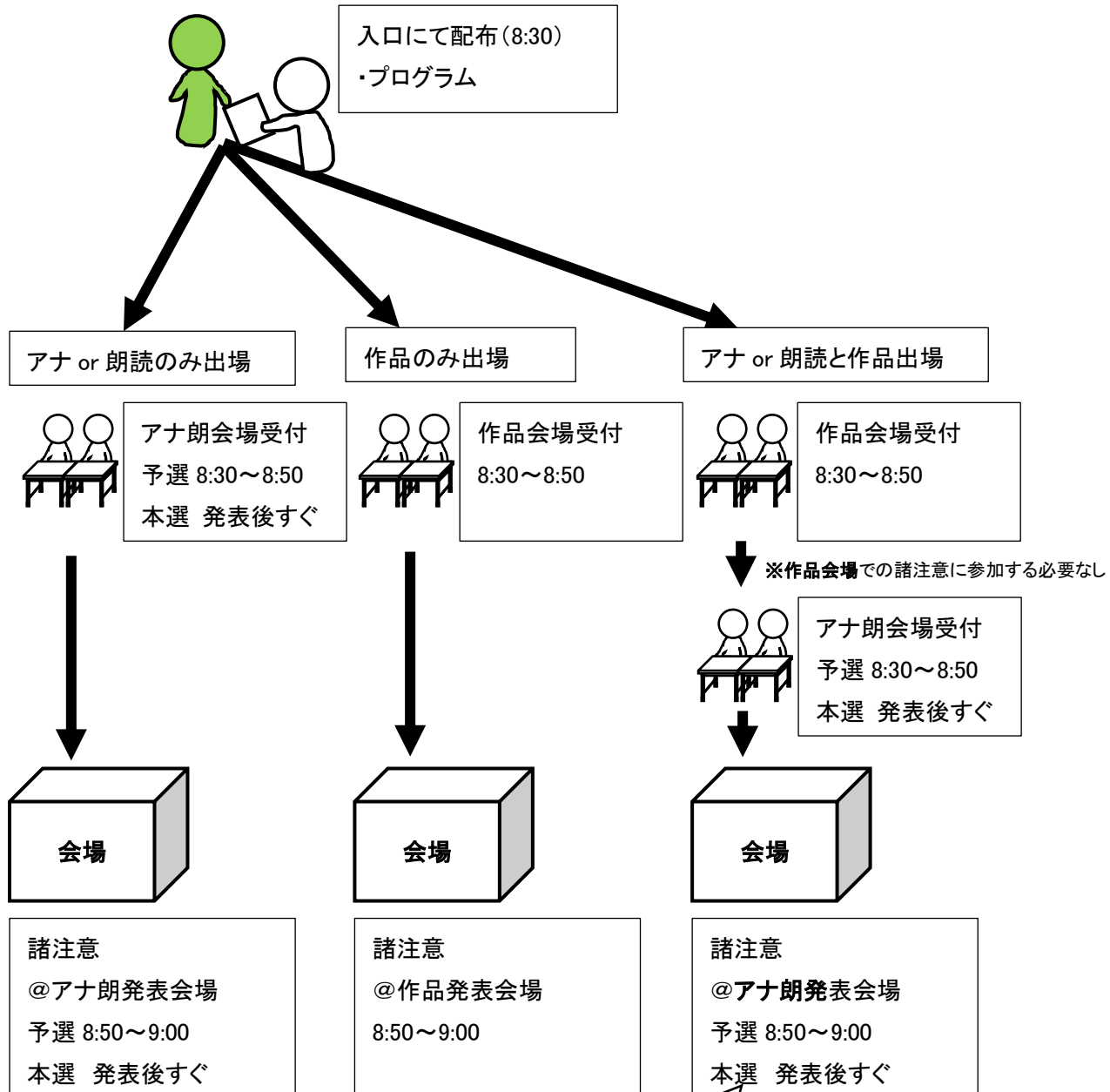


県総合文化祭における生徒・顧問の動き

0. はじめに

今年度、NHK 県大会の動きを基本とします。

1. 大会前までの動き



顧問集合@本部 9:00

円滑な大会運営のため時間厳守をお願いします。

2. 大会

アナウンス・朗読予選 9:30～

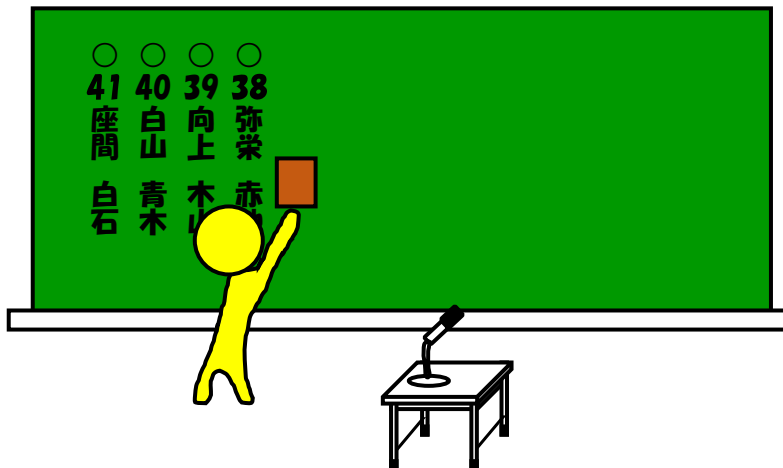
アナウンス・朗読本選 13:15～(予定)

制作部門 12:00～

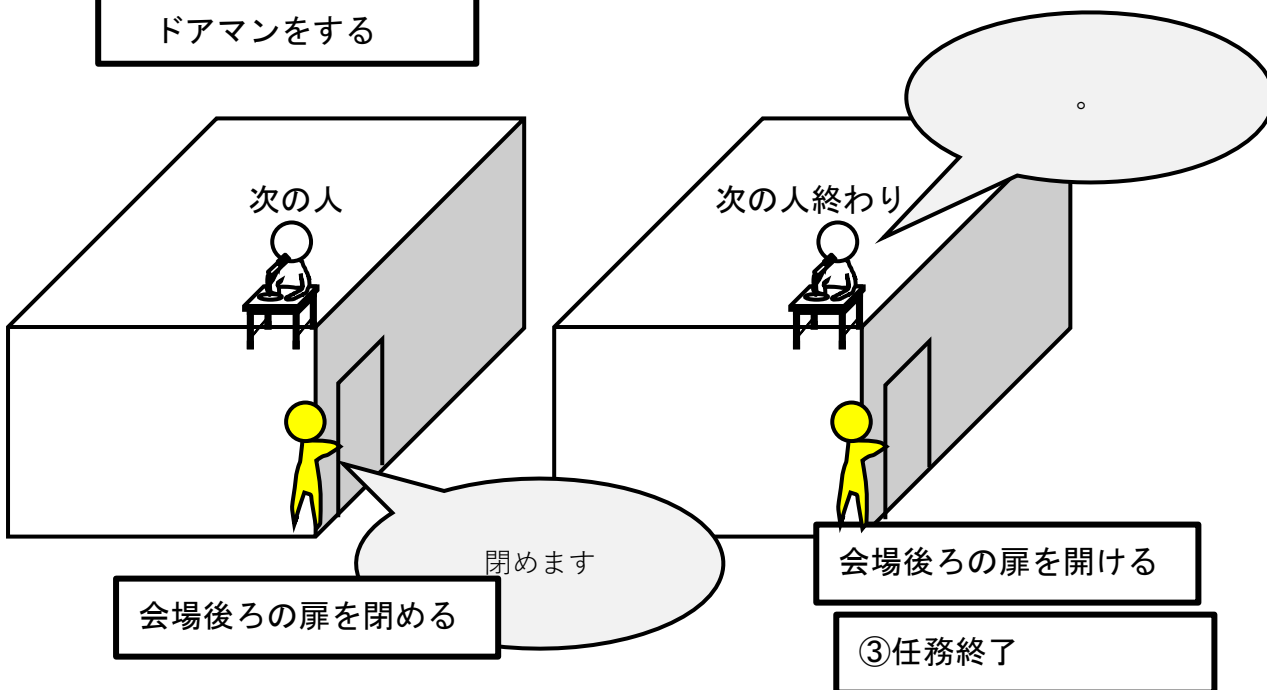
A. アナ朗

○発表者全員の任務

①発表が終わったら自分の名前を消す



②次の発表者のためにドアマンをする

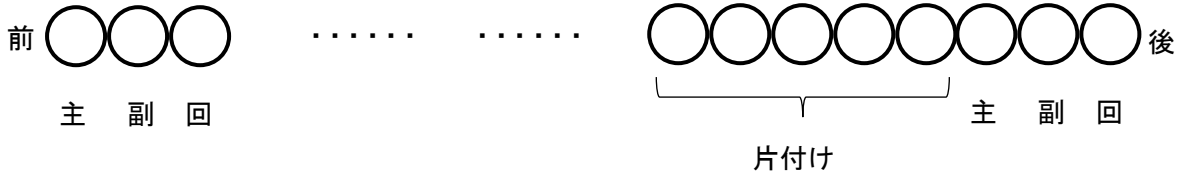


○特定の生徒のみの任務

※当日の諸注意の際に確定するので**全員必ず**理解しておくこと。

a)以下の発表番号の生徒が下記の任務を行うことになる。

欠席者がいる場合は**ずれる**ことになる、また本選は当日、発表とともに同じ条件で任務を割り振ることになるので必ず、**全員が全ての任務**を理解しておくこと



b)主・主計時

該当者・最後から2番目の生徒と1番の生徒

最後から**3番目**の生徒・1番の生徒が発表と任務(ドアマン)が終わるまで
1番の生徒・最後から**3番目**の生徒と代わったら最後まで

c)副・副計時

該当者・最後の生徒と2番の生徒

最後**から2番目**の生徒・2番の生徒が発表と任務(ドアマン)が終わるまで
2番の生徒・最後**から2番目**の生徒と代わったら最後まで

d)回・審査用紙回収

最後の生徒・3番の生徒が発表と任務(ドアマン)が終わるまで
3番の生徒・最後の生徒と代わったら最後まで

B. 番組

○最後の5名が準備片付けおよび審査補助

※欠席者およびアナ朗に出場する生徒を飛ばした最後の5名となるので、必ず**全員が全ての任務**を理解しておくこと。

Aさん・計時(主)

Bさん・計時(副)+黒板

Cさん・回収

Dさん・ドアマン

Eさん・予備

2. 大会終了後

担当者は片付けおよび原状復帰。

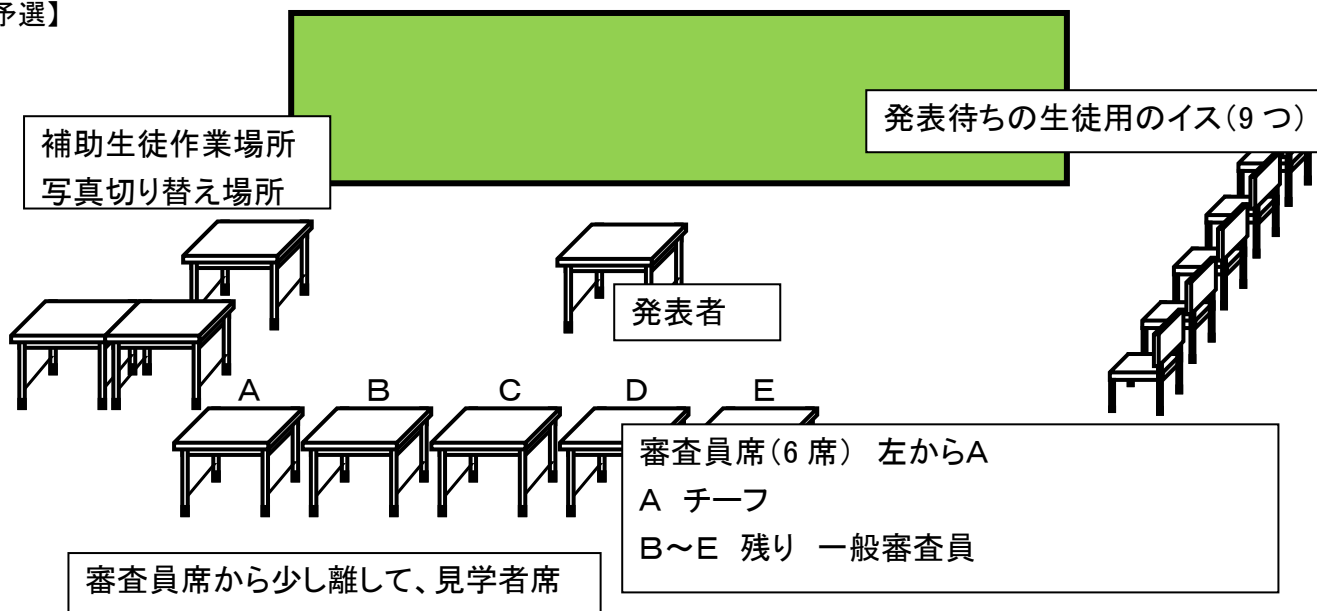
機材を本部に運び、任務終了報告後解散

指定された会場にて**特別審査員からの講評**

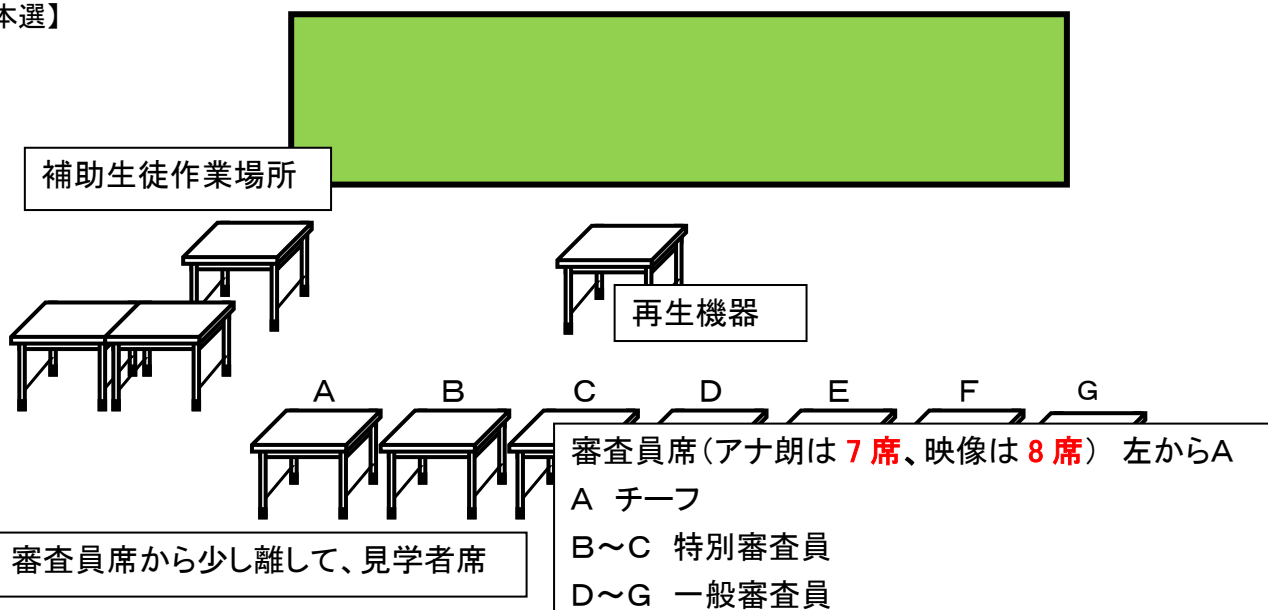
会場の設営 ※会場図はプログラム参照

- ①プログラムで審査員の人数を確認の上、椅子・机を人数分並べる。
- ②アナウンス・朗読部門は、出場者待機用に、9人分椅子を並べる。
- ③機器の点検・・・デッキなど音・画像を出して異常なしを確認する。
- ④何かトラブルがあったら、本部の役員教員まで連絡すること。

【予選】



【本選】



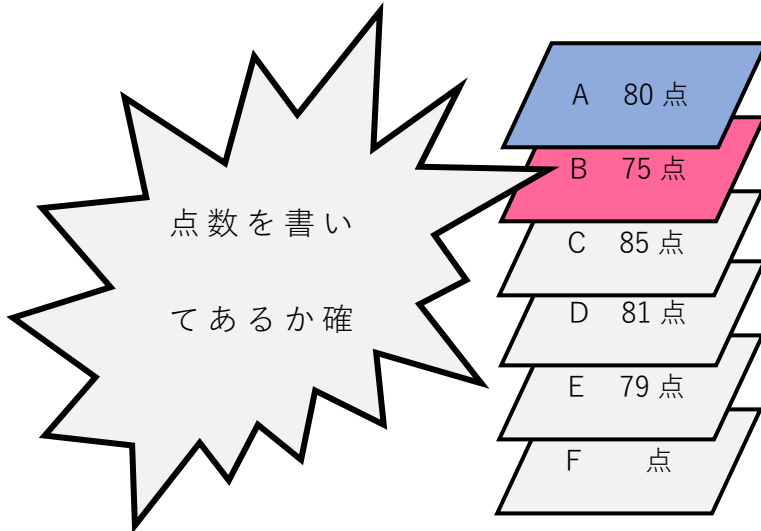
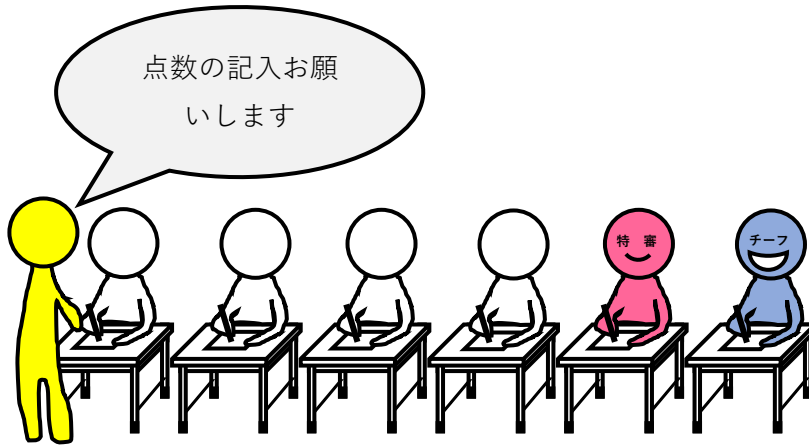
○黒板

- ①黒板にはプログラムの通りに、番号・学校名を書く。尚、学校・氏名は略称でよい。
例) 法政二大学第二高等学校 → 法政二
- ②棄権の場合は、黒板にその旨を記入する。
例) 法政二

○審査用紙の準備

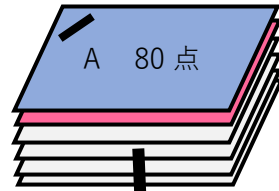
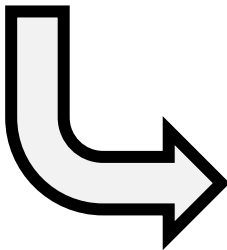
- ①審査用紙には、あらかじめ審査員記号(A・B・C・・・)とエントリー番号を記入しておく(印刷されていれば必要なし)。
- ②各審査員の机に、筆記用具を準備する。その際、シャーペンの芯が十分にあるか確認する。

回収係



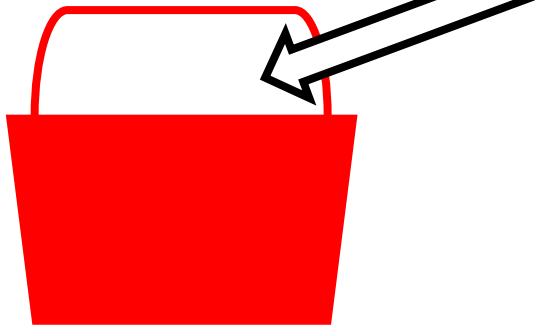
審査用紙は図の順番になるように回収すること

ホチキスで左上を留める



封筒に入れる

回収用のカゴに入れる



アナウンス部門 A会場 1番
学校名 県立?視聴覚高等学校
氏名 審査 太郎

計時係(アナウンス)

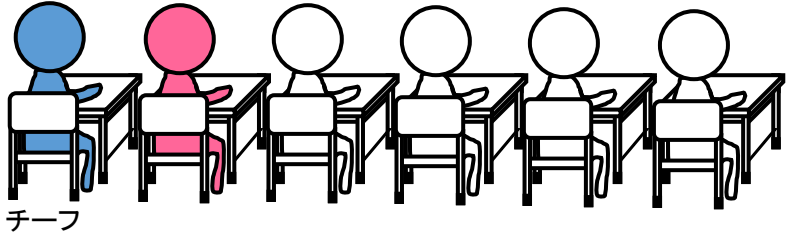
原稿を広げ終わりの文を必ず確認すること！

CDをパソコンに入れデータを立ち上げる

写真の切り替えは
当該校の生徒に任
せる



アナウンス部門 A会場 1番
学校名 県立〇視聴覚高等学校
氏名 審査 太郎

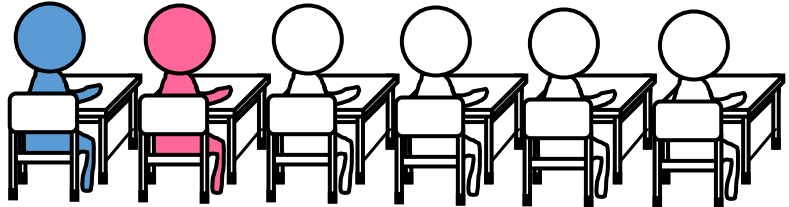


カチ

カチ

〇番

第一声から計測開始



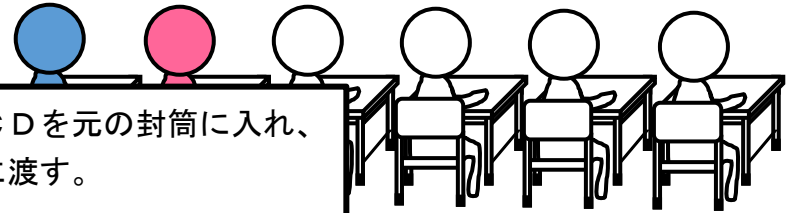
1分30

カチ

。

最後の声(原稿参照)
で計測終了。
時間を言う。

原稿・CDを元の封筒に入れ、
回収係に渡す。



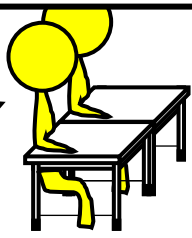
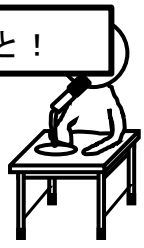
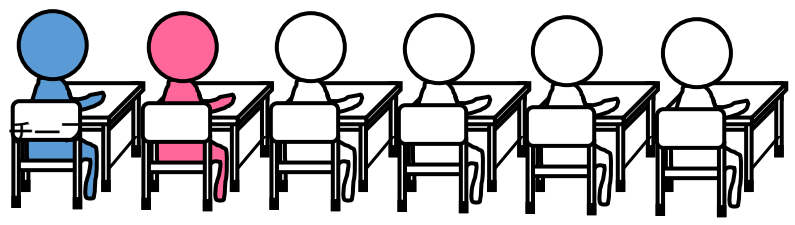
※計測ミス防止のため、必ず二人とも時間を計ること。

計時係(朗読)

原稿を広げ終わりの文を必ず確認すること！

原稿

朗読部門 A会場 1番
 学校名 県立？視聴覚高等学校
 氏名 審査 太郎

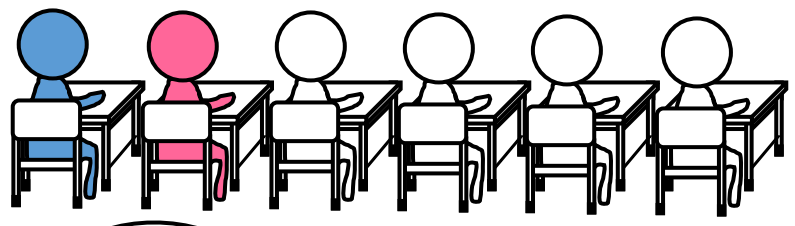


カチ

カチ

○番

第一声から計測開始

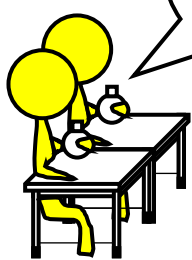


カチ

○

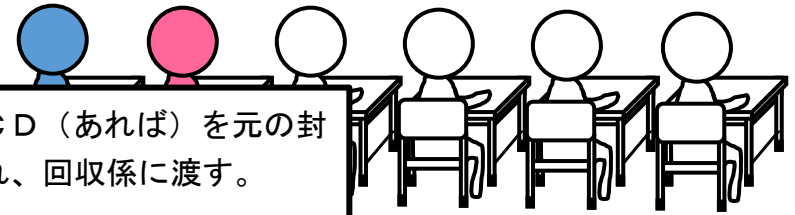
1分59

カチ



最後の声(原稿参照)で計測終了。時間を言う。

原稿・CD(あれば)を元の封筒に入れ、回収係に渡す。

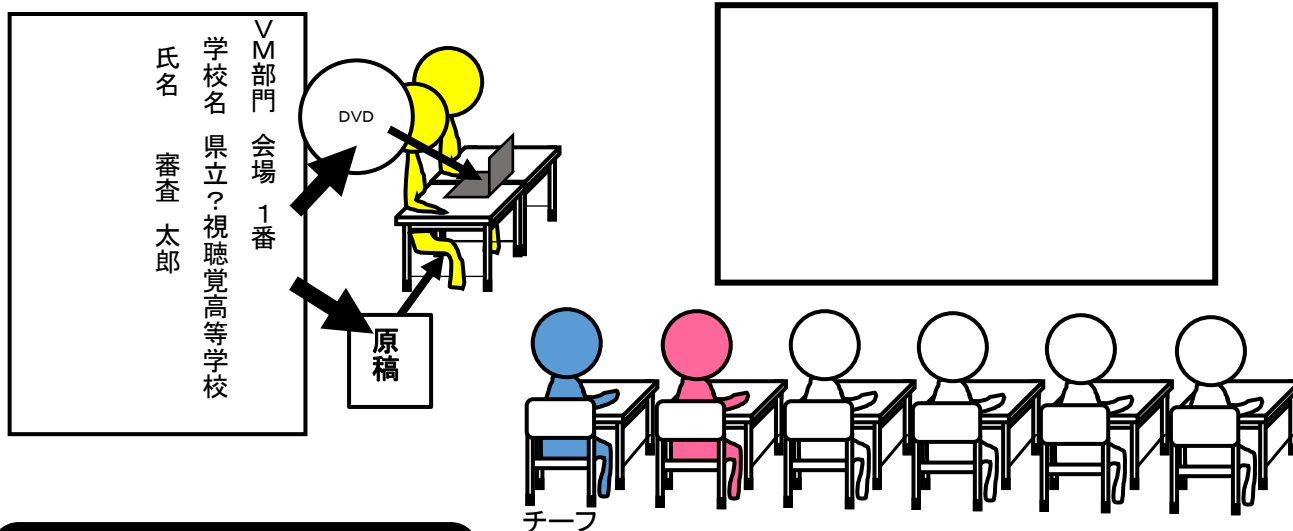


※計測ミス防止のため、必ず二人とも時間を計ること。

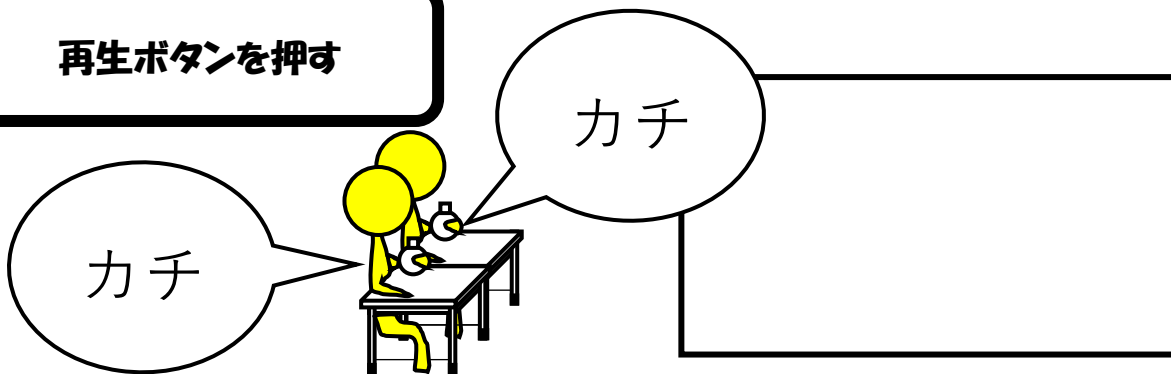
計時係(VM)

再生機器二つを、切り替えスイッチを使って交互に再生する(読み込み時間の短縮のため)。一方の機器で再生中に、

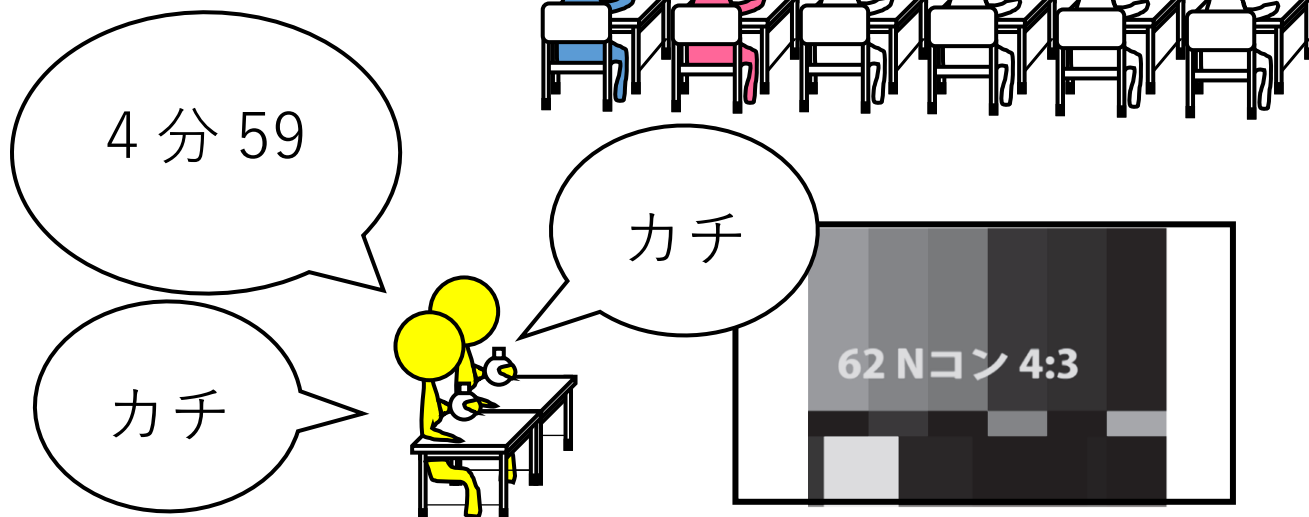
もう一方の機器のDVDを入れ替えて次の再生に備える。



再生ボタンを押す



テストパターン終わりから計測開始



テストパターンが出たら計測終了



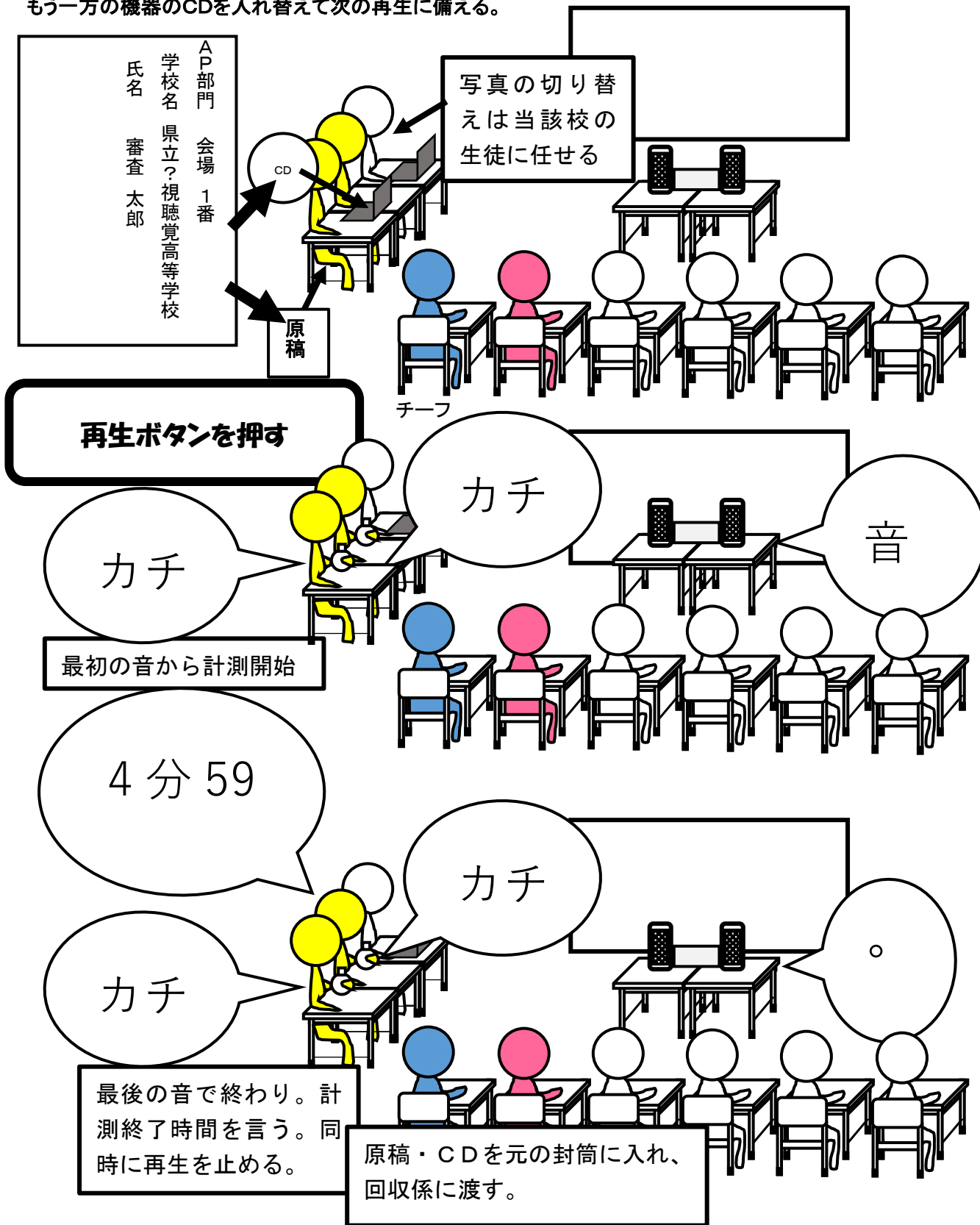
※計測ミス防止のため、必ず二人とも時間を計ること。

計時係(AP)

※画像データはパソコンに保存してあります。

※音声データを取り出し再生して下さい。

再生機器二つを、切り替えスイッチを使って交互に再生する(読み込み時間の短縮のため)。一方の機器で再生中に、もう一方の機器のCDを入れ替えて次の再生に備える。



※計測ミス防止のため、必ず二人とも時間を計ること。